

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

水運 = -4

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 5日(木) 11時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 5日(木) 13時 30分			
	作業件名		1F-1~4号セシウム吸着塔設備の保管管理業務委託(その2)		発生場所		一時保管(第一施設・第四施設)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第三Gr		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年10月21日
	1	雑草	27	D	A	有・無	0.005(m)Sv/h	0.001(m)Sv/h	1m3	五洋ヤード		線量測定者
	2	土砂	34	D	A	有・無	0.008(m)Sv/h	0.001(m)Sv/h	1m3	五洋ヤード		
	3	土砂	34	D	A	有・無	0.04(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h	1m3	五洋ヤード		測定器名・管理番号
	4	土砂	34	D	A	有・無	0.04(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h	1m3	五洋ヤード		測定器名 ICW
5	土砂	34	D	A	有・無	0.04(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h	1m3	五洋ヤード		管理番号 F1-ICW-046	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
② 状態		D:乾燥, W:湿気有										
③ 履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	3	土砂	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	チャート ④	11/5 11:30		H27.11.5
	4	土砂	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	チャート ④	11/5 11:30		線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃管-1

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 2日(月) 9時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 2日(月) 9時 30分			
	作業件名		1F 瓦礫等のうち可燃物等の分別、減容業務委託		発生場所		可燃物分別エリア					
	作業所管G		放射線・環境部 廃棄物管理G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							
	1	木材・木屑類(木材チップ)	25	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	Cヤード(100μSv/h以下のエリア)から取り出した瓦礫を分別しコンテナに収納しているため事前のサーベイは不要。	線量測定者
	2	塩化ビニール類(ホースチップ)	35	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード		測定器名・管理番号
	3	酢酸ビニール類	21	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード		測定器名
	4	ウエス類	22	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード		管理番号
5	その他可燃	29	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード			
①	可燃物	21:酢酸ビニール類 26:伐採木(幹)	22:ウエス類 27:伐採木(枝葉)	23:紙類 28:伐採木(根)	24:プラスチック類 29:可燃物その他	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
②	不燃物	31:金属ガラ 36:保温材	32:コンクリート・アスファルトガラ 37:石綿含有物	33:機器類・制御盤類 38:ケーブル類	34:土砂類 39:不燃物その他	35:塩化ビニール類						
③	難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他								
④	状態	D:乾燥 W:湿気有										
⑤	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	5	その他可燃	4 (μ) Sv/h	4 (μ) Sv/h	ゲンボウヤード	1/5 10:00		H27.11.2
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 FI-ICW-053

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

廃管-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 4日(水) 9時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 4日(水) 9時 30分										
	作業件名		1F 瓦礫等のうち可燃物等の分別、減容業務委託		発生場所		可燃物分別エリア												
	作業所管G		放射線・環境部 廃棄物管理G		監理員		TEL												
	元請会社				作業実施責任者		TEL												
				担当者		TEL													
No.		保管物名		※カテゴリ		β汚染の有無		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		物量		保管場所(予定)		備考		線量測定年月日	
				① ② ③															
1		木材・木屑類(木材チップ)		25 D A		有・無		<100 (μ) Sv/h		<100 (μ) Sv/h		30 m3		ゲンボウヤード				線量測定者	
2		塩化ビニール類(ホースチップ)		35 D A		有・無		<100 (μ) Sv/h		<100 (μ) Sv/h		2 m3		ゲンボウヤード		Cヤード(100μSv/h以下のエリア)から取り出した瓦礫を分別しコンテナに収納しているため事前のサーベイは不要。		測定器名・管理番号	
3		ゴム類		41 D A		有・無		<100 (μ) Sv/h		<100 (μ) Sv/h		2 m3		ゲンボウヤード				測定器名	
4		可燃物その他		29 D A		有・無		<100 (μ) Sv/h		<100 (μ) Sv/h		30 m3		ゲンボウヤード				管理番号	
				D A		有・無		(μ) Sv/h		(μ) Sv/h									
※カテゴリー		①		可燃物		21 酢酸ビニール類		22 ウェス類		23 紙類		24 プラスチック類		25 木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
				不燃物		26 伐採木(幹)		27 伐採木(枝葉)		28 伐採木(根)		29 可燃物その他							
				難燃物		31 金属ガラ		32 コンクリート・アスファルトガラ		33 機器類・制御盤類		34 土砂類		35 塩化ビニール類					
						36 保温材		37 石綿含有物		38 ケーブル類		39 不燃物その他							
						41 ゴム類		42 難燃シート類		49 難燃その他									
②		状態						D: 乾燥 W: 湿気有											
③		履歴						A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	木材・木屑類(木材チップ)	4 (μ) Sv/h	4 (μ) Sv/h	ゲンボウヤード	11/4 10:00		H27.11.4
	4	可燃物その他	4 (μ) Sv/h	4 (μ) Sv/h	ゲンボウヤード	11/4 10:00		
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 FI-ICW-053

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃管-1

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 5日(木) 9時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 5日(木) 9時 30分			
	作業件名		1F 瓦礫等のうち可燃物等の分別、減容業務委託		発生場所		可燃物分別エリア					
	作業所管G		放射線・環境部 廃棄物管理G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
				担当者		TEL						
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							
	1	木材・木屑類(木材チップ)	25	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	Cヤード(100μSv/h以下のエリア)から取り出した瓦礫を分別しコンテナに収納しているため事前のサーベイは不要。	線量測定者
	2	塩化ビニール類(ホースチップ)	35	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード		測定器名・管理番号
	3	可燃物その他	29	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード		測定器名
						有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			管理番号
					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3				
カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃管-1

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 6日(金) 9時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 6日(金) 9時 30分			
	作業件名		1F 瓦礫等のうち可燃物等の分別、減容業務委託		発生場所		可燃物分別エリア					
	作業所管G		放射線・環境部 廃棄物管理G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
				担当者		TEL						
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							
	1	木材・木屑類(木材チップ)	25	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	Cヤード(100μSv/h以下のエリア)から取り出した瓦礫を分別しコンテナに収納しているため事前のサーベイは不要。	線量測定者
	2	紙類(ダンボール)	23	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	20 m3	ゲンボウヤード		
	3	塩化ビニール類(ホースチップ)	35	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード		測定器名・管理番号
	4	プラスチック類(ホースチップ)	24	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	15 m3	ゲンボウヤード		測定器名
5	可燃物その他	29	D	A	有・無	<100 (μ) Sv/h	<100 (μ) Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	管理番号		
①	可燃物	21: 酢酸ビニール類 26: 伐採木(幹)	22: ウェス類 27: 伐採木(枝葉)	23: 紙類 28: 伐採木(根)	24: プラスチック類 29: 可燃物その他	25: 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
②	不燃物	31: 金属ガラ 36: 保温材	32: コンクリート・アスファルトガラ 37: 石綿含有物	33: 機器類・制御盤類 38: ケーブル類	34: 土砂類 39: 不燃物その他	35: 塩化ビニール類						
③	難燃物	41: ゴム類	42: 難燃シート類	49: 難燃その他								
④	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
⑤	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	木材・木屑類(木材チップ)	4 (M) Sv/h	4 (M) Sv/h	ゲンボウヤード	11/6 10:00		H27.11.6
	2	紙類(ダンボール)	4 (M) Sv/h	4 (M) Sv/h	ゲンボウヤード	11/6 10:00		
	4	プラスチック類(ホースチップ)	4 (M) Sv/h	4 (M) Sv/h	ゲンボウヤード	11/6 10:00		
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			測定器名	ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			管理番号	FI-ICW-053

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
14		
1427.10.29	1427.10.29	1427.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

土木ニ-2

受付番号	保管予定日時(調整後)
2015-11-126	2015年11月6日(金)13時30分
特記事項	-

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 6日(金) 9時 00分							
	作業件名		福島第一原子力発電所フェイシング工事(Gエリア)							
	作業所管G		土木部土木第二グループ							
	元請会社									
G記入欄	発生場所		Gエリア							
	監理員		TEL							
	作業実施責任者		TEL							
	担当者		TEL							
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27-10-28
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32 D A	有・無	10(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	15.0m3	Cエリア		線量測定者
	2									
	3									測定器名・管理番号
	4									測定器名 ICWBL
5									管理番号 1F-ICWBL-49	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有								
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.11.6
	1	コンクリート・アスファルトガラ	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	Cヤード ④	11/6 13:50		線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

防管-その他

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 11月 4日(水) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 4日(水) 13時 00分			
	作業件名				発生場所		入退域管理施設建屋付属休憩所西側					
	作業所管G				監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.28
	①	アスファルトガ	32	D	A	有・無	3(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	0.5m3	Cヤード		線量測定者
	②					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			
	③					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	④					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名 ICS-323
⑤					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			管理番号 F1-ICS-284	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	アスファルトガ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード④	11/4 10:25		H27.11.4
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-D33	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

3方管-その他

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 5日(木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 5日(木) 13時 30分												
	作業件名				1F大型休憩所西側防護設備移設工事		発生場所		入退域管理施設建屋付属休憩所西側												
	作業所管G				防災安全部 防護管理グループ		監理員		TEL												
	元請会社						作業実施責任者		TEL												
							担当者		TEL												
※カテゴリー	No.	保管物名			※カテゴリ		β汚染の有無		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		物 量		保管場所(予定)		備 考		線 量 測 定 年 月 日		
			①	②	③															H27.10.28	
	①	アスファルトガラ	32	D	A	有・無	3(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	0.5m3	Cヤード										線 量 測 定 者	
	②					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3												
	③					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3											測定器名・管理番号	
	④					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3											測定器名 ICS-323	
⑤					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3											管理番号 F1-ICS-284		
カテゴリー	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他								
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類					
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他								
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他												
②		状態	D:乾燥 W:湿気有																		
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																			

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		保管場所(実績)		保管日時(実績)		備 考		線 量 測 定 年 月 日	
		中止		( )Sv/h		( )Sv/h								線 量 測 定 者	
				( )Sv/h		( )Sv/h									
				( )Sv/h		( )Sv/h								測定器名・管理番号	
				( )Sv/h		( )Sv/h								測定器名	
				( )Sv/h		( )Sv/h								管理番号	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1127/10.29	1127.10.29	1127/10.29

土木三-6

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

受付番号	保管予定日時(調整後)	2015年11月2日(月)13時00分
2015-11-129	特記事項	-

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年11月2日(月)10時00分							
	作業件名		島第一原子力発電所震災対応に伴う海側遮水壁設置工事(第1工区発生場所)							
	作業所管G		土木部土木第三グループ							
	元請会社		遮水壁設置個所(海側)							
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27. 10. 29
	1	金属ガラ	31 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	24.0m3	Cヤード	継手足場材	線量測定者
	2	金属ガラ	31 D A	有・無	6(μ)Sv/h	6(μ)Sv/h	30.0m3	Cヤード	H鋼材	
	3				有・無				木材残材	測定器名・管理番号
4				有・無				ロープ類	測定器名 ICW	
5				有・無				防災シート類	管理番号 F1-ICW-273	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑬	11/2 12:35		H27. 11. 2
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築四-5

作業所管グループ		
承認	審査	作成
127.10.29		127.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日		H27年11月4日(水) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年11月4日(水) 13時00分			
	作業件名		固体廃棄物貯蔵庫関連施設修理工事		発生場所		固体廃棄物貯蔵庫関連施設 空コンテナ倉庫エリア					
	作業所管G		建築第四グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.9
	1	コンクリートガラ	32	D	B	(有)・無	90(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	8m3	五洋ヤード	β+γ:3.2mSv/h	線量測定者
	2	コンクリートガラ	32	D	B	(有)・無	0.19(m)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	五洋ヤード	β+γ:9.5mSv/h	
	3	土砂類	34	W	B	(有)・無	0.9(m)Sv/h	50(μ)Sv/h	0.3m3	五洋ヤード	β+γ:2.5mSv/h	測定器名・管理番号
4											測定器名 ICW(γ測定)	
5											ICWBL(β+γ測定)	
※	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
①	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
		41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
								H27 . 11 . 4	
	1-1	コンクリートガラ	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	11/4	11:00	線 量 測 定 者	
	2-1	コンクリートガラ	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	11/4	11:10		
	1-2	コンクリートガラ	10 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	11/4	11:30	測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
2-2	コンクリートガラ	40 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	11/4	12:10	測定器名	ICW, ICWBL	
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号	F1-ICW-033	
								F1-ICWBL-40	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号		
2015	- 11 -	130

作業件名				監理員				TEL				
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		①	②	③								
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			線 量 測 定 者	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号	
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3				

  

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有						
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
3	エ砂類	750 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋パード	11/4 12:30		H27	11・4
		( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者	
		( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
		( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	ICW-ICWBL
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	F1-ICW-033
		( )Sv/h	( )Sv/h					
		( )Sv/h	( )Sv/h					

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

F1-ICWBL-40

建築四-7

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H29.10.29		H29.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日	平成27年11月5日(木) 10時 00分	
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事	
	作業所管G	建築部 建築第四G	
	元請会社		

受付番号	保管予定日時(調整後)	2015年11月5日(木) 14時 00分
2015-11-131	特記事項	-

発生場所	H-7、H-8エリア	
監理員	TEL	
作業実施責任者	TEL	
担当者	TEL	

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27.10.28
		①	②	③							
1	金属ガラ	31	D	A	有・無	10 ( μ )Sv/h	10 ( μ )Sv/h	4 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
2	ウエス類	22	D	A	有・無	10 ( μ )Sv/h	10 ( μ )Sv/h	1 m3	Cヤード		
3	プラスチック類	24	D	A	有・無	10 ( μ )Sv/h	10 ( μ )Sv/h	1 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW(β)
5					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 1F-ICWBL-84

※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他			

② 状態	D:乾燥 W:湿気有					
③ 履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
							H27.11.5
1	金属ガラ	5 ( μ )Sv/h	5 ( μ )Sv/h	Cヤード ③	11/5 10:15		線 量 測 定 者
		( )Sv/h	( )Sv/h				
		( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
		( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 1F-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築四-7

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29		H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時	平成27年11月6日(金) 10時 00分	
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事	
	作業所管G	建築部 建築第四G	
	元請会社		

受付番号	保管予定日時(調整後)	2015年 11月 6日(金) 14時 00分
2015-11-132	特記事項	-

発生場所	H-7、H-8エリア	
監理員	TEL	
作業実施責任者	TEL	
担当者	TEL	

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27.10.28
		①	②	③							
1	金属ガラ	31	D	A	有・無	10 ( μ )Sv/h	10 ( μ )Sv/h	4 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			
3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測 定 器 名・管 理 番 号
4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW(β)
5					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 1F-ICWBL-84

※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。	
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他			
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類		
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他			
②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
		③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	金属ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑬	11/6 10:40		H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名・管 理 番 号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号 F1-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

木土三-8

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年日時	H27年 11月 2日(月) 10時00分	
	作業件名	F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事	発生場所
	作業所管G	水処理土木部水処理土木第三G	監理員
	元請会社		作業実施責任者
		担当	者
受付番号		保管予定日時(調整後)	27年 11月 2日(月) 13時 00分
2015 - 11 - 134		特記事項	金属ガラはエリアP1に保管

  

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 平成27年10月28日09時00分
		①	②	③							
1	不燃物その他	39	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		線 量 測 定 者
2	ゴム類	41	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		
3	難燃その他	49	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名・管理番号
4	塩化ビニール類	35	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	難燃シート類	42	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350

  

※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有					
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線 量 測 定 者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			管理番号	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水工三-8

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 11月 4日(水) 10時00分							
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事							
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G							
	元請会社									
受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月4日(水) 13時30分						
2015 - 11 - 135		特記事項		金属ガラはエリアP1に保管						
発生場所		Jエリア								
監理員		TEL								
作業実施責任者		TEL								
担当者		TEL								
G	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							平成27年10月28日09時00分
	1	不燃物その他	39 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		線量測定者
	2	ゴム類	41 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		
	3	難燃その他	49 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	塩化ビニール類	35 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	難燃シート類	42 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有							
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」							

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水工三-8

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
127.10.29	127.10.29	127.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年日時	H27年 11月 5日(木) 10時00分								
	作業件名	F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事	発生場所	Jエリア						
	作業所管G	水処理土木部水処理土木第三G	監理員	TEL						
	元請会社		作業実施責任者	TEL						
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 平成27年10月28日09時00分
	1	不燃物その他	39 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		線量測定者
	2	ゴム類	41 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		
	3	難燃その他	49 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	塩化ビニール類	35 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	難燃シート類	42 D A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	2m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有								
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
1-1	不燃物その他	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	チャート ⑬	11/5 11:40			H27. 11. 5
1-2	不燃物その他	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	チャート ⑩	11/5 11:40			
2	ゴム類	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	チャート ⑫	11/5 11:40			
		( ) Sv/h	( ) Sv/h					測定器名 ICW
		( ) Sv/h	( ) Sv/h					管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



水士三-8

## 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
代		
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年日時	H27年 11月 6日(金) 10時00分		
	作業件名	F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		
	作業所管G	水処理土木部水処理土木第三G		
	発生場所	Jエリア		
G記入欄	監視員	TEL		
	作業実施責任者	TEL		
	担当者	TEL		
	受付番号	保管予定日時(調整後)	27年11月6日(金)14時00分	
2015 - 11 - 137		特記事項	金属ガラはエリアP1に保管	

  

No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 平成27年10月28日09時00分
		①	②	③							
1	不燃物その他	39	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	2m3	Cエリア		線 量 測 定 者
2	ゴム類	41	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	2m3	Cエリア		
3	難燃その他	49	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名・管理番号
4	塩化ビニール類	35	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	2m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	難燃シート類	42	D	A	有・ <b>無</b>	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	2m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350

  

※カテゴリー	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
	② 状態	D: 乾燥, W: 湿気有					
③ 履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
								H27 . 11 . 6	
	1	不燃物 その他	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑩	11/6 11:50		線 量 測 定 者	
	3	難燃物 その他	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑫	11/6 11:50			
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名	ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号	F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水土-13

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管	保管希望年日時	2015年 11月 2日(月) 10時00分		受付番号	2015 - 11 - 138		保管予定日時(調整後)	27年 11月 2日(月) 13時30分		
	作業件名	1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事		発生場所	H1エリア、H2エリア					
	作業所管G	水処理土木部 水処理土木第三G		監理員	TEL					
	元請会社			作業実施責任者	TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27. 10. 1
	1	段ボール(紙、ビニール袋)	23 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線量測定者
	2	ベニヤ(木材)	25 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		
	3	廃プラ(プラスチック類)	24 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	鋼製堰・ボルト・機械(金属ゴミ)	31 D B	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名 F1-GMAD-350
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35 D B	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号	
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
	② 状態	D: 乾燥 W: 湿気有								
③ 履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

ホ土三-13

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		2015年 11月 4日(水) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月4日(水)13時30分			
	作業件名		1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事		発生場所		H1エリア、H2エリア					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第三G		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
				担当者				TEL				
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.1
	1	段ボール(紙、ビニール袋)	23	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線量測定者
	2	ベニヤ(木材)	25	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		
	3	廃プラ(プラスチック類)	24	D	A	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	鋼製堰・ボルト・機械(金属ゴミ)	31	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名 F1-GMAD-350
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35	D	B	有・無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有									
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水土 三-13

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者	
			( )Sv/h	( )Sv/h					
			( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	
			( )Sv/h	( )Sv/h					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。									

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水工三-13

## 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
代		
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時	2015年 11月 6日(金) 10時00分		受付番号	保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金) 14時30分				
	作業件名	1F1~4号機 H1H2エリアタンク基礎設置工事並びに関連除却工事		発生場所	H1エリア、H2エリア						
	作業所管G	水処理土木部 水処理土木第三G		監理員	TEL						
	元請会社			作業実施責任者	TEL						
				担当者	TEL						
※カテゴリ	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			① ② ③							H27.10.1	
	1	段ボール(紙、ビニール袋)	23 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード		線量測定者	
	2	ベニヤ(木材)	25 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	2m3	Cヤード			
	3	廃プラ(プラスチック類)	24 D A	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
	4	鋼製堰・ボルト・機械(金属ゴミ)	31 D B	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	5m3	Cヤード		測定器名 F1-GMAD-350	
5	塩ビ管(塩ビ管類)	35 D B	有 無	( 0.01)mSv/h	( 0.01)mSv/h	3m3	Cヤード		管理番号		
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
	②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有								
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.11.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年月日時	2015年 11月 2日(月) 10時 30分		受付番号	保管予定日時(調整後) 2015年 11月 2日(月) 13時 00分						
	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所	事務本館周辺						
	作業所管G	建築部 建築第六G		監理員	TEL						
	元請会社			作業実施責任者	TEL						
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
			① ② ③							H27.9.25	
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	2	可燃物その他	29 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード			
	3	金属ガラ	31 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	不燃物その他(防災シート)	39 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	2m3	Cヤード		測定器名 ICW		
※				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125	
カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
		状態	D:乾燥 W:湿気有								
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	コンクリート・アスファルトガラ	130 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	11/2 11:30		H27.11.2
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号 F1-ICW-033	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.11.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		2015年 11月 4日(水) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 11月 4日(水) 14時 00分			
	作業件名				1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺			
	作業所管G				建築部 建築第六G		監理員		TEL			
	元請会社						作業実施責任者		TEL			
							担当者		TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.25
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線量測定者
	2	可燃物その他	29	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		
	3	金属ガラ	31	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号
4	不燃物その他(防災シート)	39	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	2m3	Cヤード		測定器名 ICW	
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	4	不燃物その他(防災シート)	10 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東エリア	11/4 10:15		H27.11.4
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名・管 理 番 号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033
			( )Sv/h	( )Sv/h				

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年月日時	2015年 11月 5日(木) 10時 30分		受付番号	2015-11-144		保管予定日時(調整後)	2015年 11月 5日(木) 14時 30分		特記事項	-		
	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託				発生場所	事務本館周辺						
	作業所管G	建築部 建築第六G				監理員	TEL						
	元請会社					作業実施責任者	TEL						
	担当者					担当者	TEL						
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③							H27.9.25	
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線量測定者	
	2	可燃物その他	29	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード			
	3	金属ガラ	31	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	不燃物その他(防災シート)	39	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	2m3	Cヤード		測定器名 ICW		
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125	
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D:乾燥 W:湿気有											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	3	金属ガラ	20 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑬	11/5 10:50		H27.11.5
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名・管 理 番 号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 FI-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時	2015年 11月 6日(金) 10時 30分		受付番号	2015-11-145		保管予定日時(調整後)	2015年 11月 6日(金) 14時 30分			
	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託			発生場所	事務本館周辺					
	作業所管G	建築部 建築第六G			監理員	TEL					
	元請会社				作業実施責任者	TEL					
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
			① ② ③							H27.9.25	
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	2	可燃物その他	29 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード			
	3	金属ガラ	31 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	不燃物その他(防災シート)	39 D B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	2m3	Cヤード		測定器名 ICW		
※				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125	
カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
③	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h			管理番号	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

横田給油所

資料-2

作業 所 管 理 記 入 欄	保管希望年日時	平成 27年 11月 4日(水) 12時 00分		承認	審査	作成		
	作業件名	安定化雑廃棄物(空ドラム缶)減容保管業務委託						
	発生場所	福島第一構内G・S南側エリア						
	作業所管G	総務部 資材物流G	監理員	TEL				
	元請会社		担当者	TEL				
	線量測定年月日	H27.10.28	測定者	測定器名	ICW	管理番号	1F-ICW-36	
G	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	31 D A	有・無	3 m3	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	
	2			有・無	m3	( )Sv/h	( )Sv/h	
	3			有・無	m3	( )Sv/h	( )Sv/h	
	4			有・無	m3	( )Sv/h	( )Sv/h	
	5			有・無	m3	( )Sv/h	( )Sv/h	

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2015-11-149		H27.11.2
調整日時	27.11.4(水) 15時00分	
【保管時の指示事項等】		
なし		
保管予定場所		
1	安定型200Lドラム缶	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑬	11/4 15:00		H27.11.4
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金) 10時00分				
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)						
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL				
	元請会社				作業実施責任者				TEL				
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③							H27.10.20	
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. B2タンク底板)	31	D	A	有・無	0.0060(m)Sv/h	0.0030(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140017 コンテナ内物品表面 β+γ:~500mSv/h	線量測定者	
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH	
	4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 67 5	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. B2タンク底板)	10 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋セト東P1エリア	11/6 11:10		H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-036
			( )Sv/h	( )Sv/h				F1-ICWBL-56

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5 H27.11.5 H27.11.5		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金)10時00分			
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
				担当者						TEL		
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27.10.16
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. C5ンク底板)	31	D	A	有・無	0.0060(m)Sv/h	0.0030(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140021 コンテナ内物品表面 β+γ:~110mSv/h	線 量 測 定 者
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 FI-ICW FI-ICWBH
4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 67 5	
※カテゴリゴリ	①	可燃物	21:酢酸ビニール類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他						
			31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類					
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他						
	難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. C5ンク底板)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東P1エリア	1/6	11:10	H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW ICWBL
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 FI-ICW-036	FI-ICWBL-56

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金) 10時 00分					
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)							
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL					
	元請会社				作業実施責任者				TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日		
			①	②	③							H27.10.23		
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B1、B3タンク側板)	31	D	A	有・無	0.0045(m)Sv/h	0.0025(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140031 コンテナ内物品表面 β+γ:~530 mSv/h	線量測定者		
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号		
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名	FI-ICW	FI-ICWBH
	4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号	67	5
※カテゴリ	①	可燃物	21:酢酸ビニル類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。						
		不燃物	26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他								
			31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニル類							
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他								
難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他											
②	状態	D:乾燥 W:湿気有												
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」												

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B1、B3タンク側板)	13 (A)Sv/h	5 (A)Sv/h	五洋ヤード南エリア	11/6	11/10	H27.11.6	
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号	
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名	ICW-ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号	FI-ICW-036
			( )Sv/h	( )Sv/h					FI-ICWBL-56

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金) 10時00分			
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
担当者				TEL				TEL				
※ カ テ ゴ リ	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27.10.22
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B1タンク側板)	31	D	A	有・無	0.020(m)Sv/h	0.010(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140036 コンテナ内物品表面 β+γ:~530 mSv/h	線 量 測 定 者
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測 定 器 名・管 理 番 号
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 49 5	
<p>注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。</p> <p>注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。</p> <p>注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。</p> <p>注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。</p> <p>注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。</p>												
<p>② 状態 D:乾燥 W:湿気有</p> <p>③ 履歴 A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」</p>												

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B1タンク側板)	25 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード車P1エリア	11/6 11:10		H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測 定 器 名・管 理 番 号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-036
			( )Sv/h	( )Sv/h				F1-ICWBL-56

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金)10時00分			
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
※ カ テ ゴ リ	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.27
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B3タンク側板、 H2-No. A11タンク側板)	31	D	A	有・無	0.0050(m)Sv/h	0.0050(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140072 コンテナ内物品表面 β+γ:~500 mSv/h	線量測定者
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
	4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 67 6
①	可燃物	21:酢酸ビニール類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に 収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
	不燃物	26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他							
		31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類						
		36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他							
難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他									
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. B3タンク側板、 H2-No. A11タンク側板)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東側エリア	11/6	11:10	H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW-ICWBL
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-036
			( )Sv/h	( )Sv/h				F1-ICWBL-56

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金)10時00分			
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.20
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. C5, B3タンク側板) (H2-No. A11タンク側板)	31	D	A	有・無	0.0040(m)Sv/h	0.0030(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140083 コンテナ内物品表面 β+γ:~350 mSv/h	線量測定者
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 FI-ICW FI-ICWBH
	4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 67 6
※カテゴリ	①	可燃物	21:酢酸ビニール類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他						
		難燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類					
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他						
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.11.6
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. C5, B3タンク側板) (H2-No. A11タンク側板)	5 (M)Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	5 (M)Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	1/6 11:10		線量測定者
			( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h				測定器名 ICW, ICWBL
			( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	( )Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h				管理番号 FI-ICW-024

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

FI-ICWBL



# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
627.11.5	627.11.5	627.11.5

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年11月 6日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年11月6日(金)10時00分			
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.17
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. C5, B2タンク側板) (H2-No. A11タンク側板)	31	D	A	有・無	0.0080(m)Sv/h	0.0060(m)Sv/h	21m3	エリアP1	コンテナNo.140090 コンテナ内物品表面 β+γ:~4 00mSv/h	線量測定者
	2					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
4					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 49 6	
①	可燃物	21:酢酸ビニール類 26:伐採木(幹)	22:ウエス類 27:伐採木(枝葉)	23:紙類 28:伐採木(根)	24:プラスチック類 29:可燃物その他	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
②	不燃物	31:金属ガラ 36:保温材	32:コンクリート・アスファルトガラ 37:石綿含有物	33:機器類・制御盤類 38:ケーブル類	34:土砂類 39:不燃物その他	35:塩化ビニール類						
③	難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他								
④	状態	D:乾燥 W:湿気有										
⑤	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E-No. C5, B2タンク側板) (H2-No. A11タンク側板)	10 (μ)Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	5 (μ)Sv/h ( )Sv/h ( )Sv/h	五洋エドモビル	1/6 11:10		H27.11.6
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW ICWBL 管理番号 P1-ICW-036 F1-ICWBL-56

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。